

第64回九高理鹿児島大会運営委員長  
鹿児島県高等学校教育研究会理科部会長  
宮田 俊一

## 令和8年度 第64回九州高等学校理科教育研究会 鹿児島大会について

- 目的** 理科教育に関する研究発表、意見発表、研究協議及び野外研修を行い、九州各県における理科教育の振興と発展を図るとともに、九州高等学校理科教育研究会の定期総会を開催します。
- 主催** 九州高等学校理科教育研究会  
鹿児島県高等学校教育研究会理科部会
- 後援** 文部科学省、鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会
- 期日** 令和8年8月5日（水） 総会、全体講演、分科会（意見発表、研究協議）  
8月6日（木） 分科会（研究発表、講演）、野外研修（希望者）
- 会場** カクイクス交流センター（かごしま県民交流センター）  
〒892-0816 鹿児島市山下町 14-50 TEL 099-221-6600

### 6 日程

・1日目 8月5日（水）

9:00～9:30 受付	9:30～10:40 開会式・総会・表彰式	10:50～12:20 全体会講演	昼 食	13:30～16:00 分科会（意見発表・研究協議）
-----------------	--------------------------	----------------------	--------	-------------------------------

・2日目 8月6日（木）

9:00～10:30 分科会（研究発表）	10:45～11:45 分科会講演	11:45～12:00 閉会行事	12:30～ 野外研修（希望者）
-------------------------	----------------------	---------------------	---------------------

### 7 大会主題

#### 「主体的に学び、科学的に探究する生徒を育てる理科教育」

##### 【主題設定趣旨】

Society5.0 の到来や SDGs に代表される地球規模の課題など、社会が急速に変化する現代においては、知識を覚えるだけでなく自ら課題を発見し、数値的・モデル的な視点を活用しながら論理的思考に基づいて、科学的根拠から解決策を創造していく力が求められる。

理科は、自然の事物・現象を対象とし観察や実験を通して、論理的・批判的に思考する力を育むことのできる教科である。生徒が身近な自然や社会の出来事に疑問を持ち、多様な生命のつながりや環境との関係を考察しながら主体的に問いを立てて探究する学びを経験することは、安全で持続可能な

社会の構築に不可欠な科学的リテラシーの育成につながる。また、自然災害や地球環境変動などの実社会的課題に科学的に向き合う態度を育てることに寄与する。さらに、ICTの活用や協働的な学びを取り入れることで、生徒同士が考えを比較・共有しながら理解を深め、多様な視点から表現する力を伸ばすことができる。

本研究会では、こうした資質・能力の育成を目指し、生徒の主体性を引き出す授業設計や探究のプロセスを適切に支える評価のあり方について実践を共有する。これにより理科教育を通して生徒一人一人が未来社会を創造する力を育むことを目的として本テーマを設定した。

## 8 発表分担

分科会	研究発表	意見発表
物理分科会	福岡・大分・熊本・沖縄	佐賀・長崎・宮崎・鹿児島
化学分科会	佐賀・長崎・宮崎・鹿児島	福岡・大分・熊本・沖縄
生物分科会	福岡・佐賀・長崎・大分	熊本・宮崎・鹿児島・沖縄
地学分科会	熊本・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡・佐賀・長崎・大分
実験実習分科会	各県，研究発表・意見発表のいずれも可	

## 9 講演者

	講演者
全体会	堂免 一成 氏（東京大学特別教授室特別教授） （信州大学アクア・リジェネレーション機構特別名誉教授）
物理分科会	小山 佳一 氏（鹿児島大学大学院理工学研究科長）
化学分科会	錦織 寿 氏（鹿児島大学教育学部理科教育講座有機化学研究室准教授）
生物分科会	大富 潤 氏（鹿児島大学農水産獣医学域水産学系水産学部水産学科教授）
地学分科会	井村 隆介 氏（鹿児島大学総合教育機構共通教育センター准教授）
実験実習分科会	大木 公彦 氏（鹿児島大学名誉教授）

## 10 分科会指導助言者

分科会	所属	職	氏名
物理分科会	鹿児島県立武岡台高等学校	教 頭	西 雄高 氏
化学分科会	鹿児島県立川内高等学校	教 頭	児玉 活也 氏
生物分科会	鹿児島県立国分高等学校	教 頭	西 孝典 氏
地学分科会	鹿児島県立博物館	学芸主事	若松 斉昭 氏
実験実習分科会	鹿児島県教育庁高校教育課	指導主事	脇田 健吾 氏

## 11 ポスターセッション・教材展示

各県より希望を募ります。5月の正式なご案内後の申込みとなります。

## 12 野外研修（希望者）2コースを予定しています。

- A（半日研修）（桜島コース）
- B（半日研修）（水族館コース）